



発行：釜石山田道路安全協議会
代表：西松建設株式会社
編集・監修：国土交通省 南三陸国道事務所
建設監督官(釜石山田道路担当)
発行日：平成26年 4月 1日

大槌町沢山地区でトンネルの工事説明会が行われました

3月14日(金)、大槌町沢山地区内の(仮称)沢山自治会館において、三陸沿岸道路(釜石山田道路)の工事の一環として施工する(仮称)大槌第1トンネル(延長256m)および(仮称)大槌第2トンネル(延長2,043m)の工事の本格化に先立ち、沢山地区において2回目の工事説明会が行われ、南三陸国道事務所、大槌町復興局、工事を担当する前田建設工業(株)の関係者をはじめ、沢山地区住民18名が出席しました。

説明会では、前田建設工業(株)の施工担当者より、工事の概要、トンネルの施工方法等について説明を行いました。また、沢山地区には、沢水や井戸を利用されている方がいるため、事前の水質調査や濁水処理対策等を実施するほか、工事用道路として利用する町道においては、道路汚損対策および歩行者や一般車の安全確保を最優先に施工を行うこと等を説明しました。

最後に、トンネル工を進めるにあたっては、地域住民の方々からご意見を伺い、必要な対策を講じることで、周辺環境への影響の軽減および地域住民の皆様の安全確保に努めることを約束し説明会を終えました。



施工業者による工事概要等の説明状況



工事説明会の開催状況



(仮称)大槌第1トンネル(終点側) 完成予想図

工事の紹介

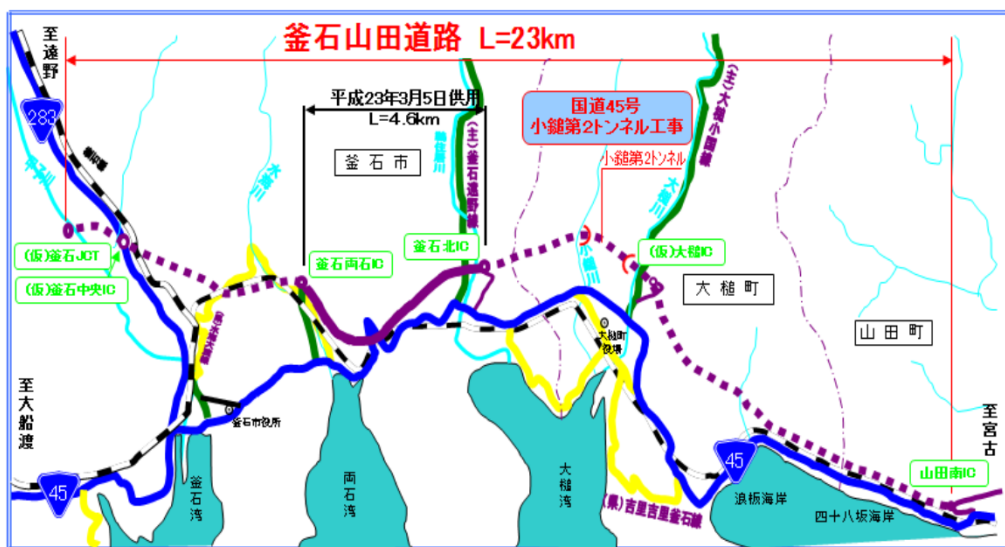
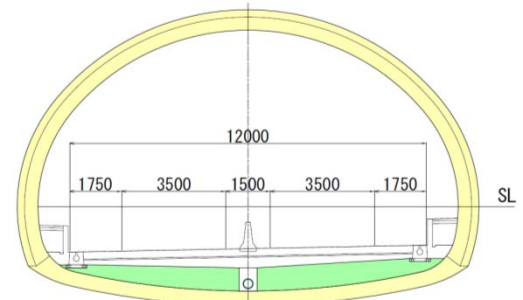
国道45号小槌第2トンネル工事 東亜建設工業(株)

工事概要

本工事は、三陸沿岸道路 釜石山田道路の釜石北IC～(仮称)大槌IC間において、(仮称)小槌第2トンネル(延長975m)をつくる工事です。

工事場所：大槌町小槌～大槌 地内
工期：平成25年10月18日～平成27年10月5日
工事内容：(仮称)小槌第2トンネル(L=975m)

トンネル標準断面



現場担当より



現場代理人：内倉 廉二

小槌第2トンネル工事を担当する東亜建設工業(株)の内倉(うちくら)です。

昨年10月に工事を受注し、4月からの着工となります。現在は、トンネル掘削の準備作業(工事用進入路およびトンネル仮設備計画)を行っています。

工事の特徴は、トンネル掘削の起点側(大槌)および終点側(小槌)ともに家屋が近接していることです。

何れの地域においても環境の維持に配慮し、住民の方々と十分なコミュニケーションをとりながら工を進めて参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。 国土交通省 東北地方整備局 南三陸国道事務所 建設監督官(釜石山田道路担当)
〒026-0301 釜石市鶴住居町第7地割13-7 TEL:0193-29-1625

FAX:0193-29-1645

ホームページ URL: <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisannriku/index.html>

